

社会資本整備審議会 道路分科会
平成 25 年度 第 3 回中部地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成 26 年 3 月 7 日（金） 17:00～17:55

2. 場 所 中部地方整備局 7 階大会議室

3. 出席者

[委員]	うちだ としひろ 内田 俊宏	三菱UFJリサーチ&コンサルティング エコノミスト
	おおの えいじ ◎ 大野 栄治	名城大学都市情報学部 教授
	なかむら ひでき 中村 英樹	名古屋大学大学院工学研究科 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議 事

○平成 26 年度新規事業候補箇所の新規事業採択時評価

- ・一般国道 42 号（近畿自動車道紀勢線）熊野道路

<委員からの主な意見>

- ・東紀州（紀南）広域防災拠点まで高速道路ネットワークが接続され、救援時の陸上ルートが確保される効果は、非常に大きい。
- ・熊野道路の整備により、伊勢地域（伊勢神宮等）を越え、東紀州地域まで足を伸ばす観光客が増え、観光面に資する。
- ・熊野道路だけでなく、残りの熊野から紀宝まで未事業化区間をつなげることの意義は十分あるので、是非整備すべき。
- ・熊野道路だけでこれだけの効果があるので、残りの未事業化区間を整備し、ネットワーク効果を発現できるようにすべき。